

医学研究実施に関するお知らせ

金沢医科大学

(診療科)高齡医学科

(氏名) 大黒 正志

私たちは「サクセスフルエイジングを阻害する要因の疫学的解明および地域高齢者の生活機能の変化に関する追跡調査」という医学研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

研究課題名

サクセスフルエイジングを阻害する要因の疫学的解明および地域高齢者の生活機能の変化に関する追跡調査

研究の意義・目的

平成 12 年度の介護保険施行後から、軽度の要介護者の増加が著しくなっています。その主たる原因は不活発な生活による、全身の心身状況や生活機能の低下（廃用性症候群）であることが明らかになってきました。世界最長寿国であるわが国において、少子高齢化はさらに進行し、地域住民が生涯を通して健康長寿を志向する地域社会を作り上げてゆくことが必須です。

そこで、平成 18 年度から平成 27 年度まで 65 歳以上の地域高齢者の生活機能の変化に関する大規模かつ長期の追跡調査を行ってきました。さらに平成 28 年度から平成 33 年度まで、65 歳以上の地域高齢者の生活機能の変化に関する大規模かつ長期の追跡調査を行い、医学的根拠に基づく効果的・効率的な介護予防施策のあり方を検討することを目的としています。

研究の対象者・研究期間

本研究では、内灘町の 65 歳以上の特定健診、後期高齢者検診を受診される方が対象です。

研究期間：倫理審査委員会承認後～2027 年 3 月 31 日まで

研究参加者：約 4,500 名

研究の方法・研究に用いる情報の種類

内灘町で実施されている特定健診、後期高齢者健診のデータを内灘町が連結不可能匿名化した（氏名などの個人情報削除し、誰のデータかわからなくしたもの）データを研究責任者が入手し解析します。データの管理・破棄については、研究責任者が責任を持って行います。この研究のために、新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。

研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。

【調査項目】

特定健康診査・後期高齢者の健康診査の検査所見、死亡・転出・認定データ

研究機関 金沢医科大学

研究に関するお問い合わせについて

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に関するご質問や研究の対象となっている患者さんで、この研究への参加を希望されない場合には、下記の連絡先までお知らせください。

お問い合わせ先（研究責任者）

金沢医科大学 高齡医学 准教授 大黒 正志

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1 電話：076-286-2211（内線 6519）